※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１６

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　政治・経済（第一学習社）						
副教材等	「最新　政治・経済資料集」（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・政治・経済のしくみ・あり方を構造的にとらえる。
・現実の事象を通して、政治や経済が本来何を目的にして生まれたのかを考える。
・政治・経済および歴史や文化、宗教の違いをふまえ、現在の日本のあり方を考える。

２　学習の到達目標

・民主主義の本質に関する理解を深める。
・現代の政治・経済について客観的に理解させ、それらに関する諸課題について主体的に考察させる。
・公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力・態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	政治・経済にかかわる現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	政治・経済にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	政治・経済にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本国憲法と現代の政治	政治と法の意義と機能 法の支配と立憲主義 基本的人権の尊重と憲法 新しい人権 権利と義務 議会制民主主義と 世界の政治体制 国会の組織と立法 内閣の機構と行政 裁判所の機能と司法制度 現代政治のあり方	a:日本国憲法の基本的原則と政治機構、民主政治における世論形成と政治参加の意義などについての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 b:日本国憲法の基本的原則と政治機構、基本的人権・地方自治の意義などを、多面的・多角的に考察し、その内容を適切に表現している。 c:日本国憲法の基本的原則と政治機構、民主政治における政治参加の意義などについて関心を高め、意欲的に追究しようとしている	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	主権者としての政治参加	地方自治と住民の権利 政党政治と選挙制度 主権者としての政治参加				
	現代の国際政治	国際社会の変遷 国際法 国際紛争 国際機構(国際連合)の役割 日本の安全保障と防衛 日本の国際貢献	a:国際政治に関する諸問題を考察するための知識を身に付けている。 b:冷戦終結後の国際的相互依存が深まった世界各国に関する様々な問題を多面的・多角的に考察し、その原因は何であるのかを考察している。 c:グローバル化が進展する国際社会の動きを、政治の動向とあわせて具体的に概観し、国際政治に関する興味をもつ。			
2学期	市場経済の機能と限界	経済活動と市場 経済主体と経済循環 国民経済の大きさと経済成長 物価と景気変動 市場の失敗と 公害・消費者問題	a:現代の経済社会や時事的な問題を考察するために必要な知識を身につけている。 b:現代の経済社会や時事的な問題を考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の経済社会の変容などに触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について関心を持つ。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート

※令和４年度以降入学生用

2学期	財政および租税・金融・福祉のあり方	財政のしくみと租税の意義 金融の仕組みと働き 日本経済の変化 中小企業・農業問題 労働問題 社会保障制度と福祉	a:現代の経済社会や時事的な問題を考察するために必要な知識を身につけている。 b:現代の経済社会や時事的な問題を考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の経済社会の変容などに触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について関心を持つ。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	国民経済と国際経済	自由貿易・比較生産費説 為替相場・国際収支 国際経済機関の役割 国際協調と経済協力 経済のグローバル化 国際経済の中の日本の役割	a:国際経済に関する時事的な問題について考察するために必要な知識を身につけている。 b:国際経済に関する時事的な問題について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の国際経済の動向についても関心を持つ。			
3学期	現代日本の諸課題	少子高齢化と社会保障 地域社会と住民生活 雇用・労働問題 産業構造の変化と中小企業 農業と食料の問題	a:現代日本の諸課題について考察し表現することのできる知識を身につけている。 b:自身で選択した課題を考察するために必要な情報を収集し、図表にまとめたりして適切に表現している。 c:これまでの学習をふまえ、政治と経済を関連させて現代日本の諸課題を探究し、現代社会に対する理解を深めている。	ワークシート レポート	ワークシート レポート	ワークシート レポート
	国際社会の諸課題	環境・資源・エネルギー問題 経済格差(南北・南南問題) 人種・民族問題と地域紛争 国際社会の中の日本の役割	a:国際社会の諸課題について考察し表現することのできる知識を身につけている。 b:自身で選択した課題を考察するために必要な情報を収集し、図表にまとめたりして適切に表現している。 c:これまでの学習をふまえ、政治と経済を関連させて、現代の国際社会の諸課題を探究し、国際社会に対する理解を深めている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度